令和７年９月１６日（火）訪問演奏の報告

（おかげ庵刈谷）

１　日　時　　令和７年９月１６日（火）　午後２時００分～３時００分

２　場　所　　おかげ庵・刈谷（刈谷市今岡町）

３　内　容　　初めに、夏の曲「浜辺のうた」。アットホームなで、静かな会場で、オカリナ演奏スタートです。皆さん、とても真剣に、そして、心地よさそうに、オカリナの音色で、「浜辺のうた」を楽しんいるようです。

挨拶の後、夏を感じる曲「琵琶湖周航の歌」です。演奏に合わせて、口ずさむ声が聞こえてきます。そして、穏やかな琵琶湖の景色が、ゆったりと柔らかい雰囲気で広がりました。

続いて、「手のひらを太陽に」。「・・・ぼくらは、みんな、生きている・・・」さらに、歌声が広がりました。元気いっぱいの歌詞に、大人も勇気づけられます。

次の３曲は、「少年時代」「真っ赤な太陽」「新世界より（遠き山に日は落ちて）」。いずれの曲も、夏のメロディーです。会場の皆さんの歌声、温かい眼差し、楽しむ気持ちが伝わってきます。

ここで、紙芝居「ももたろう」です。多くの方が、ご存知のお話です。久しぶりの紙芝居、昔話の世界を楽しんでいただきました。

後半、「野に咲く花のように」でスタートです。テレビでも放映され、多くの人に愛された曲です。会場に優しい音色が響き、優しく温かい風景や気持ちが広がります。

後半の２曲目は、「バラが咲いた」。「・・・・野に咲く花のように、人を爽やかにして・・・」この曲でも、参加者からの歌声が聞こえてきます。暖かい空気が、会場に広がりました。

続いて、「いい日旅立ち」。山口百恵さんのヒット曲です。別れや旅立ちの席で、人気の曲です。

最後の３曲です。「夜明けのスキャット」。歌詞がないスキャットですが、優しさや美しさが広がります。

「五番街のマリーへ」。「自立した女性像」が、初めて歌われた曲。長年にわたり、多くの人に愛されてきています。オカリナの音色が、会場に心地よく響きました。

最後は、「夢路より」。大変美しい旋律に、皆さん、心地よさそうな雰囲気です。

４　プログラム

①浜辺のうた　②琵琶湖就航の歌　③手のひらを太陽に　④少年時代

⑤真っ赤な太陽　⑥新世界より（遠き山に日は落ちて）

　※紙芝居「ももたろう」

⑦野に咲く花のように　⑧バラが咲いた　⑨いい日旅立ち

⑩夜明けのスキャット　⑪五番街のマリーへ　⑫夢路より

５　参加者の声から

1. 楽しい演奏、ありがとうございました。ご利用者様も聴き入ってみえ、真剣な表情や笑顔をたくさん見せていただきました。次回も楽しみにお待ちしております。（施設長）
2. 非日常を味わえました。心が洗われました。
3. とても素敵な演奏で感動しました。ご利用者様も、皆、笑顔がいっぱいで、楽しめているご様子でした。また、演奏宜しくお願いします。
4. とっても綺麗な演奏でした。
5. 楽しい時間を、過ごすことができました。
6. 昔のことを思い出して、涙が出てきてしまいました。
7. 紙芝居、懐かしく良かったです。

５　写真









